

**環境再生は進んできたが**

**地域全体を元気にする**

**次のステップが必要**

そろそろその具体策を考える時期

# 環境再生は進んできたが 地域全体を元気にする次のステップが必要

政治・行政任せにしない!

3回セット

STOP!やりっぱなし・言いっぱなし!

## 本日 大熊・双葉 環境まちづくりミーティングの全体像

第1回 7/19 : 参加者の皆さんの将来の「ありたいまち」、「ありたい暮らし」の姿を共有

- ①【皆さん】「こうなったら良いな」というニーズを自由に出し合っていていただき、イラスト化&共有  
※住まい、しごと、働き方、子育て、教育、医療、介護、買い物、娯楽、移動・交通、安心・安全…

- ②【事務局】共有されたイメージを具体的し、実現に向けた課題を解決するための「処方せん」を作ります

第2回 8/23 : 将来の「ありたいまち」、「ありたい暮らし」を実現する処方せんについて議論

- ③【皆さん】提案された「処方せん」をもとに、さらにニーズを出し内容を改善

第3回 9/12 : 第1回、第2回の議論を踏まえた大熊・双葉のまちの姿と処方せんを共有

- ④【皆さん】練られた処方せんを最終確認し、大熊・双葉の「次のステップ」= 具体的な将来像を提示

# 本日の大熊・双葉環境まちづくりミーティングの前提

**「大熊・双葉やその周辺地域の  
良いもの(地域の資源)・できること(可能性)を共有をすることで、  
地域の幸せな、豊かな未来を考える場」**です。

**「全ての問題に答える場」ではありません**

長いようで短い、時間が限られた場です。論点を「地域の未来」に関することに絞ります。

**「全ての住民の全ての思いに答える場」でもありません**

地域の状況、住民の立場は時間の経過の中で、細分化し続けています。その総意を捉え、叶えることは簡単ではありません。

それでも、ここに様々な形で関わる・関心を持つ方々の具体的な思いをすべてのスタート地点に置いて未来を描きはじめよう、というのが本日の目的です。

**「この場だけで終わらせる場」でもありません**

この場だけでは言い足りないことや拾えてない声もあって当然です。「もっと言いたい、聞きたい」という方、ぜひ、今後も続くまちづくりへの積極的なご参加・ご協力お願いします。

**要望を伝えて意思決定を迫る「陳情の場」や「吊し上げの場」でもありません**

目的は「住民と地域の幸せな未来を描く」準備をすることにあります。極力急ぐとしても、時間の経過による解決をまつべきこと、丁寧に合意をとっていくべきこともあります。「ダメ出し」「ないものねだり」の先にある、「良いこと出し」「できること探し」の場としていきましょう。